

りんご新品種「秋陽」

品種名 しゅう 秋 よう 陽

●特徴● りんごオリジナル品種の第1号

- ・果実は濃赤色
- ・甘酸っぱい濃厚な味
- ・果肉は歯ざわり良く、ジューシー
- ・収穫期：9月下旬～10月上旬



(1) 育成地

農業総合研究センター農業生産技術試験場

(2) 品種登録の経過

平成17年9月26日品種登録出願

平成18年6月21日付け出願公表（官報掲載）

平成19年9月現地審査を経て品種登録がなされる見込み

(3) 品種の特性

- ① 交配親 「陽光」×「千秋」（交配年：1991年）
- ② 9月下旬から10月上旬頃に収穫される中生品種。
- ③ 果実の大きさは、350g前後で「ふじ」と同程度である。
- ④ 果実の果皮色は濃赤で、着色しやすい。
- ⑤ 肉質はパリパリ感があり歯ざわり良く、甘酸適和で食味良好である。

(3) 今後の生産振興の方向

中生の有望な良食味品種として、県内一円において作付け拡大を図っていく。当面の栽培面積目標を50ha（平成22年）とする。将来的には100ha程度の栽培面積を目指す。